



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者 渡邊貞雄師 奏楽者 渡邊頼子師

讃美新393 献げまつりし (起立) 一同  
 主の祈り (起立) 一同

讃美新430 われ主に従いまつらん

交読詩篇 107:10~22

祈 禱 司 会 者

聖 書 使徒の働き 21:1~40 司 会 者

説 教 「捕らえられるパウロ」 渡邊貞雄師

献 金 新301 わが行く道いつかに 山口多恵子姉

頌 栄 新 63 父、御子、御霊の (起立) 一同

祝 禱 牧 師

彼が聞き入れようとしないので、  
 私たちは「主のみことばがなりまします  
 ように」ヨハネ3:16、ローマ16:25を  
 使徒の働き 21:1-4



受 = 北村姉 / 操 = 中川姉 / A = 北村兄 / 報 = 牧師  
 〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄師  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2019年7月21日 VOL. 42-29 No. 2229 URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 梅雨末期の蒸し暑さと雨の続く毎日ですが、日々の守りを感謝し信頼を豊かにさせていただきましょう。
- ▼ 本日は参議院選挙の日。日本に良き政治家(為政者)が、続きますようにお祈りを捧げましょう。
- ▼ 来週はガラポン組会となります。幸いな学びと交わりが出来ますように。テキストもお持ち帰り下さい。
- ▼ 柴郁子姉は、20日(土)午前到天に召されました。本日の午後「家

族葬」として告別式が持たれます。牧師も礼拝後、すぐ一宮に向かいます。お祈りください。

- ▼ 牧師は明日、川崎(本部)での規則審議委員会と理事会に出席のため上京となります。出入りのために、お祈りください。



# にれ はみ

2019年7月14日  
聖日礼拝  
使徒の働き17:16~34  
「アテネの伝道」  
説教 渡邊貞雄 師



先週のベレアの伝道で身の危険を覚えたパウロは、テモテとシラスをそこにおいて急遽アテネに向かいました。

## I、アテネの町について

アテネは当時ローマ時代の文化の中心、ギリシャで一番花を咲かせていました。パウロはソクラテスも立ったアレオパゴスで福音を語りました(22)。

パウロがアテネに足を踏み入れた第一印象は、偶像に満ちた町であり憤りを覚えた町でした。初めての経験は私たちに物事を斬新な感覚で示してくれます。人の目で見るならば、信仰心の厚い町と見たでしょう(22)。しかし「神の目を持って見る」時、それは日本も同じように、この世の神々で溢れたものでした(16)。

## II、アニミズムについて

アニミズムとは「物の中に霊が住んでいる」とする考え方です。手で掘った木像、岩や石、海や山のすべてに命が宿っていると理解することです。日本でも心霊スポット、パワースポット、ミステリースポットと崇められている特別な場所が沢山あります。

アテネと同様に日本でも、何らかの

霊が宿しているとする人も多いのです。

パウロは「知られない神に」の文字に驚きました(23)。そこで真の神とは、どんなお方を語り出しました。①時代=決められた時代(経綸)があり、無知で幼稚な時代、神が許しておられた時代があった。②神は人間の造った所にお住みにならない(14、29)と語った。③私たちは神の中に生き、動き、存在していること(28)。

## III、神と出会うには

①求める心(27)が必要。私たちが探すなら、心を開くなら、神は私たちに現れてくださる。②悔い改めること(30)。神に背を向ける者が回り右すればそこに神があられるのです。

しかし新しもの好きのアテネの人々も、今度聞くことにすると去っていきました。何に躓いたのか?それは主の復活の説教でした(32)。パウロは十字架の福音だけが人を変え、救いをもたらすと語ったのでした。

人が神を捜すのではなく、聖書には初めから神が人を探しておられる歴史なのです。「あなたはどこにいるのか」(創3:9)、「あなたの弟アベルはどこにいるのか」(4:9)と。

## 世界のニュース



### ◎ヘルメット姿で行われた ミサを伝えるAFP記者 AFP通信パリ本社のカ

リーヌ・ペレ記者がノートルダム大聖堂で火災後初のミサ取材した際、ヘルメットをかぶって仕事をする事になるとは思いもなかったと書き出す。

ミサは、火災から丸2カ月たった6月15日に行われた。取材を許可されたメディアはAFPとフランス語のカトリック系テレビチャンネルKTO、カトリック系の写真通信『シリック』の3社。ペレ記者はミサ当日まで数日にわたって粘り強く交渉を行い、数枚の写真撮影と動画5本の撮影を許可された。

### ◎植物状態の仏男性、 生命維持装置停止で死去

交通事故で脳に重度の損傷を負いフランス北東部ランスの病院で植物状態となっていたバンサン・ランベール氏

(42)が、生命維持装置の取り外しから9日目となる7月11日死去した。AFP通信は、同氏の延命治療を継続するかどうかをめぐっては、死ぬ権利に関わる問題として仏国内で大きな議論となっていた、と伝えた。

ランベール氏は2008年、交通事故で脳に重度の損傷を負い四肢まひとなり、医師から回復の見込みはないと診断された。植物状態となった同氏の延命措置継続をめぐっては家族はもとより、仏国民の意見も二分した。

### ◎中国の新疆ウイグル自治区 処遇めぐり公開書簡応酬

中国・新疆ウイグル自治区におけるウイグル人や他の少数民族への中国政府の処遇をめぐり、日本や欧米諸国など22カ国が7月8日、国連人権理事会に中国を非難する書簡を提出した。

中国のウイグル族大量拘留を停止するよう求めたもの。この問題で各国が連携して同理事会に働き掛ける初めての動き、とロイター通信が報じた。

### ◎祈禱会7/17 (水) 創32:22~32 渡邊師 「ペヌエル経験を」

ここは心のきよめがテーマ。三つの恵みを発見します。①一人残される恵み(24)。一人は寂しく孤独、不安である。格闘する時、神が現れて下さる時でもある。②魂の祝福される所(26、29)。ヤコブは莫大な財産、家畜、僕たを所有したが、違う祝福を求めた。③ペヌエル(神の御顔)体験。顔と顔と合わせても死なない経験をした。

ヤコブ(押しのける者)は人の顔色、兄エソウの顔色を気にした。しかし、今は神の顔色…神の悲しみ、喜び、愛を悟る者へと変えられた。

また、ヤコブはイスラエルと改名され、神の品性の代名詞とされたのでした。



## こ れ か ら の 集 会

- ◎7/22(月)C O G 規則審議委員会
- ◎7/22(月)C O G 定例理事会
- ◎7/28(日)ガラポン組会
- ◎8/11(日)ビデオによる合同組会
- ◎8/14(水)(この祈祷会はお休み)

◆今週の祈祷会(司)中世古姉(説)頼子師

●来週礼拝使徒22:1~29

●主 題「救いの証しの機会」

## 定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇楽しい組会(日)午前10:00~10:45
- ◇聖日礼拝(日)午前11:00~12:00
- ◇早天祈祷会(火土)朝6:30~7:00
- ◇祈 祷 会(水)午後7:00~8:15

## 来 週 の 奉 仕 者

- ◎礼拝司会 中西兄
- ◎礼拝奏楽 頼子師
- ◎礼拝献金 中川兄
- ◎受 付 北村兄
- ▽教会学校 随 時
- ▽ヤ ン グ 随 時
- ▽ア ハ ン **ガラポン組会**
- ▽ホ レ ブ 教 役 者
- ▽教会ナビ な し
- ▽昼食当番 小坂姉
- ▽アツシャー 頼子師
- ▽SS入力 福田姉
- ▽PPT操作

**ガラポン組会**

## 《《《 2019年スローガン「愛は建て上げる ~会い・合い・愛~」 エペソ4:16 》》》 「キリストによって…組み合わせられ、つなが合わされ、…愛のうちに建てられる」

「われわれの本性は、怠惰へ傾いている。だが、われわれは活動へと心を励ます限り、その活動の真の喜びを感じず」  
(不詳)

「人間は社会の中でものを教わることができよう。しかし靈感を受けるのはただ孤独においてのみである」(不詳)



①聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



②始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておささげしましょう。
- ⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。